

令和4年竹田市教育委員会第10回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和4年10月4日（火）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所庁議室
- 3 出席委員
教育長 志賀 哲哉
1 番委員 甲高 幸一
2 番委員 佐藤 恵
3 番委員 吉野 聖子
4 番委員（教育長職務代理者） 賀籠六尚樹
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 野仲 芳尊
学校教育課長 渡邊 早苗
生涯学習課長 工藤 直樹
まちづくり文化財課長 古田 卓
歴史文化館長 佐藤 晃洋
竹田中央学校給食共同調理場長 松田 好恵
事務局員 教育総務課参事 大塚 聡子
- 6 議事日程
(1) 会議録の承認 第9回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
議題第37号 「竹田市修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱」の制定について
議題第38号 竹田市教育委員会課長等の任免について
(4) 報告事項
報告第5号 令和4年度竹田市教育費予算（9月補正）について
報告第6号 令和4年度竹田市教育費予算（9月補正専決分）について
(5) 審査事項 直入中学校の存続について（要望書）
(6) 協議事項
(7) 連絡事項
(1) 10月幼・小・中行事予定表
(2) 10月教育委員会関係日程（予定）
(3) 今後の主な予定
(8) その他 各課から
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後3時]

- 野仲教育総務課長 委員の出席状況の報告をいたします。教育長及び委員4名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 皆さんこんにちは。ご多用の中、お集まりいただきましてありがとうございます。ただいまから第10回定例会を開会します。第9回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等ありませんか。それでは、会議録を承認願えますか。
- 委員 (「はい。」の声。)
- 志賀教育長 では、会議録に署名をお願いします。
- (署名)
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 はい。前回の教育委員会第9回定例会以降、教育長が出席しました会議・諸行事等について報告いたします。9月7日、議会本会議の一般質問初日。8日、一般質問2日目、竹田中学校での英語弁論暗唱大会、それから要望書の提出、「直入地域学校統廃合を考える会」によるものであります。この案件は後ほど詳しくご説明いたします。10日、文化部活動改革推進モデル事業による合同部活。11日、第75回大分県民スポーツ大会。12日、議会本会議及び納池公園名勝地調査委員会。13日、第2回竹田市表彰委員会。15日、第7回校長・所長会議、第3回中学校制服のあり方検討委員会、及び県民スポーツ大会竹田市選手団解団式。16日、議会の社会文教常任委員会。21日、中体連新人球技・剣道大会。22日、議会定例会最終日、第2回竹田市スポーツ協会理事会、及び全日本高等学校声楽コンクール第2回実行委員会。23日、文化部活動改革推進モデル事業による合同部活。27日、架け橋プログラム開発会議。28日、定例課長会議。29日、竹田市老人クラブ連合会スポーツ大会、全日本高等学校声楽コンクール第2回運営諮問委員会、及び都野中学校閉校記念事業第1回実行委員会。30日、中学校英語教育推進校公開授業。10月1日から2日まで、大分県中体連新人陸上競技大会。そして、本日4日、教育委員会第10回定例会。以上です。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等ありませんか。佐藤委員。
- 佐藤委員 9月15日に制服のあり方検討委員会があったと思うんですが、地域の方から制服が変わっていくということについて少し不安な意見をいただいたので。制服を兄弟、近所の人、親戚からお下がりをもらうというふうに準備をしていたのに、制服が変わっていくということに少し不安を感じる人の意見をお聞きました。このあり方検討委員会は9月15日で第3回になると思うんですが、こういった内容の話し合いがされているのかということと、各地域でそういう、不安な意見というのはその会議の中で話し合うことがあるのかということをお聞かせください。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。今、佐藤委員よりご質問がありました、制服検討委員会については、学校教育課からのところで、お示ししようと思いましたが、学校教育課が配布しております資料の一番最後、5枚目をご覧になっていただけますでしょうか。最後のワンペーパー、両面刷りになっておりますが、ご覧になってください。9月15日に開催されました検討委員会主催の、竹田市立中学校の統一の制服製造業者選定のプロポーザルで、プレゼンテーションを実施し、質疑、応答の内容を厳正に審査した結果、下記の通り、竹田市立中学校の統一制服製造業者を選定をいたしました。で、3者によるプレゼンテーションを委員が見て、たくさんの質問を出してですね、そしてこの滝本株式会社というところをお願いしようということになりました。それが第3回の内容でございます。今後は、児童生徒保護者によるデザイン投票を行って、そして意見を反映できる形で新制服を決定していきます。で、スケジュールの詳細は裏面でございます。ご覧になってください。すでに9月15日の第3回の検討委員会までが終わっております。これまでも、児童生徒、そして保護者へのアンケートを実施して、ご意見をいただいてきました。そして、そういう意見をもとに、今回は、検討委員会で、業者をまず決めたというところでございます。そして、その業者にデザインを提案していただいて、11月下旬には第4回の検討委員会をもって、デザイン投票のための候補デザインの選定をしていきます。そして、12月あたりから、保護者、児童生徒にしっかり見てもらって触ってもらって、そして投票をしてもらうということでございます。今、佐藤委員がご心配にされていたのは、兄弟で、上の子供さんの服を借りて行くつもりだったというような、そういうご意見だったかと思います。これは一斉に令和6年の4月に全員が変わるというようなものではなく、兄弟のものも使っているし、統合があれば、統合前の、制服を着てもいいということで、そこはしっかりと保護者に説明をしている、校長経由で説明をしているつもりですが、まだまだ足りないと思いますので、今後丁寧に説明していきたいと思います。それと同時に、竹田市の衣料品組合等にもきちんと説明して、わかっていただいてこれまでの制服の在庫で困らないように、そういうようなことも含めて、丁寧な説明をして参りたいと思います。以上です。

志賀教育長

よろしいでしょうか。

佐藤委員

はい。

志賀教育長

完全に新しい服に代わるのは、数年かかると思います。それと、一番制服が高いところと、そうでないところ、1万4000円ぐらい値段が違います。人数が少ないとかですね。緑中も2番目に高かったのが、今回のこの検討で、かなり安くなるはずですよ。その他ないでしょうか。甲高委員。

甲高委員

9月の報告に運動会が入っていないみたいですが、これは入っていないで大丈夫ですか。運動会に参加されているので。それはいいんですけど。県スポーツ大会について少し、私の方からも話しをさせてください。生涯学習課からも説明があると思うんですが、私達も監督としても参加させていただいて開会式、

閉会式に出席させていただきました。皆さん、コロナ禍でなかなか練習不足の中、成績はもう別に置いておきますけど、本当に皆さんのすごい頑張りが見て取れました。私たちも、陸上の方見させていただいたんですが、個人入賞を含め頑張ったんですが、なかなか点が思うように伸びなかったというのがあります。これから先、スポーツが多く、今から私の方に会議の案内も来ていますが、通常通りのスポーツになっていって、みんながいい汗を流しながら過ごしていく期間を作っていけるといいなと思っています。選手として参加された方々、スタッフの方々ありがとうございました。お疲れ様でした。以上です。

志賀教育長

はい。運動会が抜けておりました。23日都野小中の運動会、自分は参観をしました。それから、県民スポーツ大会、今委員が言われた通り16位でしたが、何とか1点でも、一つでも順位を上げたいなというふうに思っています。そのほかよろしいですか。はい、では次に移ります。本日の審議事項2件です。まず、「議題第37号 竹田市修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱の制定について」です。学校教育課長、説明をお願いします。

渡邊学校教育課長

2ページをご覧ください。議題第37号竹田市修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱の制定についてです。5ページに提案理由を書いておりますように、この案は、竹田市立小学校及び中学校が実施を予定している修学旅行等を、新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、または延期した場合に要する経費に対し予算の範囲内において、修学旅行等の中止にキャンセル料等を交付するために必要な事項を定めるものであります。昨年度も、お願いしていたものと同様でございます。よろしく願いいたします。

志賀教育長

質疑等ありませんか。ないようですので、議題第37号を承認してよろしいでしょうか。

委員

(「はい。」の声。)

志賀教育長

承認されました。次に議題第38号ですが、本議題は、教育委員会事務局職員の人事異動に関することですので、非公開の審議にしたいと思いますが、それでよろしいですか。

委員

(「はい。」の声。)

志賀教育長

それでは、竹田市教育委員会会議規則第15条第1項の規定により非公開とします。なお進行の都合上、すべての協議が終了してから審議を行いますので、よろしく願いします。次に報告事項に移ります。「報告第5号 令和4年度竹田市教育費予算9月補正について」です。各課からの説明の後、質疑を受けたいと思います。教育総務課長からお願いします。

野仲教育総務課長

はい。説明資料の2ページをご覧ください。先般の議会、9月定例会において議決・承認をいただいた補正予算、教育総務課に係る部分を報告いたします。まず歳入ですが、教育費国庫補助金がマイナス480千円となっておりますが、これは、久住中学校統合にかかるスクールバス3台購入の国庫補助金の額が、内示により確定したことに伴う減額です。次の教育債、過疎対策事業債1

6,900千円は、都野中学校統合にかかるスクールバス2台分に充当するものです。次に歳出ですが、10款1項2目の事務局費では、スクールバスでの乗り降り確認などを管理するシステムの導入費用に13,616千円、都野中統合にかかるスクールバス2台の購入費用一式が16,668千円等合わせて30,591千円を補正しております。次の10款2項1目の小学校管理諸費では、豊岡小ランチルームの空調設備の工事費として2,794千円。10款3項1目の中学校管理諸費では、竹田中体育館の照明工事、都野中の閉校記念事業実行委員会への補助金で合計2,367千円を補正しております。教育総務課にかかる内容は以上です。

志賀教育長

次に、渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。学校教育課分です。3ページをご覧ください。歳入はございません。歳出につきまして、まず、外国語指導助手招致事業費ということで、3人目の新規ALTの着任に伴う、渡航費用負担金等の増額でございます。コロナ禍でなかなか3人そろうことができませんでしたが、ようやく到着する予定で60万6000円、増額計上しております。続きまして人材育成海外交流事業です。ヨーロッパの情勢と、コロナ感染状況を勘案しまして、ドイツへの中学生の派遣事業の中止に伴う減額でございます。主なものとしましては、小学校教育振興諸費、学習ソフトコグトレ、認知機能強化トレーニングアプリの導入による増額でございます。どのような効果が期待されるかということは、机上にワンペーパー置いております。9月5日の教育家庭新聞三面の記事を配布しております。コグトレは認知能力を鍛えるものであり、認知能力が高いほど学習成果を上げやすいと言われております。続きまして幼稚園教育振興費として、豊後大野市への区域外通学に係る負担金の計上ということで、あげさせていただいています。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。9月補正予算説明資料4ページをお開きください。歳出の10、5、3事業番号350番 公民館管理運営費でございます。2,196千円の主な内容について申し上げます。令和2年度に荻、久住、直入公民館については、コロナ感染症対策としてトイレのセンサー水栓取り付け工事を実施しておりますが、竹田、明治、豊岡、入田、姫岳、菅生、城原、白丹、都野公民館分館については、未設置でございましたので、今回1,251千円で工事を致します。明治分館・宮砥分館のWIFI整備事業につきましては、両地区ともに地域コミュニティの実践地区とこれから取り組む地区でございます。地区の要望により718千円で整備します。土居市長の「学校で学び地域で育む」方針により、公民館を核とした地域の拠点づくりのための事業でございます。他の分館につきましても、令和5年度の当初予算要求時に計上の予定です。事業番号354番 荻公民館運営事業でございます。1996年に設置して26年経過した高圧開閉器交換の費用539千円でございます。通常10年の交換を推奨されており、このまま継続使用すると爆発の恐れもあるためです。10、5、13 事業番号393番 佐藤義美記念館運営管理費は、ベランダを支えている柱の腐食が進んでおり、昨年度1本は修繕しましたが、更に腐食の進行が進んでいるため、安全性を優先するため116千円で修繕するものです。事業番号395番 管理宿泊所運営管理費とありますが、正確には「管理」を「簡易」

に訂正願います。いわゆるドイツ村簡易宿泊所の止水栓・配管劣化による配管取替工事を175千円で実施するものです。10、6、1 事業番号396番 保健体育総務諸費は、令和4年10月23日開催予定の独立リーグ「Bーリングス」による野球教室の運営手数料支払うために、報償費から役務費へ300千円を組み替えるものです。以上です。

志賀教育長

松田給食調理場長。

松田給食調理場長

資料の5ページをご覧ください。7月の定例会の後に修繕料の追加がありましたので報告します。歳入については、変更はございません。歳出ですけれども、事業番号913 中央学校給食運営事業費の修繕料についてです。夏休み期間中に空調設備の定期点検を行ったところ、調理室と洗浄室の広範囲にわたる修繕が必要となりましたので、エアコンの室外機、室内機の修繕に66万円を計上しました。以上でございます。

志賀教育長

質疑等ありませんか。ないようでしたら、報告第5号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声。)

志賀教育長

承認されました。次に、「報告第6号 令和4年度竹田市教育費予算9月補正専決分について」です。生涯学習課とまちづくり文化財課に説明をお願いしまして、その後、質疑を受けたいと思います。最初に生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。資料2ページをお開きください。先月の9月18、19日に通過した台風14号により被災した生涯学習課が管理する社会教育施設・社会体育施設の災害復旧事業費を9月30日に専決していただきました。11款 災害復旧費 3項1目 文教施設災害復旧費 事業番号1186 社会教育施設災害復旧事業費で、修繕料として荻公民館にある公用車車庫シャッターの一部破損451,000円。久住公民館裏側の一番高い壁面にある排水管の蓋が取れましてその修繕224,180円でございます。次に柏原公民館の玄関入口の屋根から雨漏りにより天井のパネルが玄関入口におちまして、雨漏りをしないような屋根の補修と、天井板の貼り付けと軒先の天板も5か所落ちまして工事請負費として1,936,880千円でございます。事業番号1193番 社会体育施設災害復旧事業費で、修繕料として総合運動公園多目的広場A、Bのバックネット裏の屋根の破損により放送室・審判控室が雨漏りしているため今回屋根の修繕を行うものです。実はこの屋根については、5月の連休明けに開催する九州高校女子ソフトボールの開催の準備の際、今回と同様の雨漏りの状況でしたので、職員が屋根にビニールシートを張って応急手当をしておりましたが、今回の風台風によりシートが吹き飛ばされたため、A、Bコートの2箇所の本格的な屋根の修繕費用750,640円であります。久住運動公園のテニスコート入口にある街灯の上部が折れたため修繕費用110,495円あります。次に直入運動公園のテニスコートにある倉庫の窓ガラス1枚破損の修繕費用21,780円あります。次に直入のB&G体育館2階のガラス1枚破損の修繕費用325,600円あります。次に総合運動公園陸上競技場ランニングコースの奥の法面が崩れ、芝生の上まで土砂が流れ出しているため、その崩土除去委託料286,000円でございます。この予算に

はあげておりませんが、総合運動公園入口の法面崩壊について、かなりの土砂が道路に流れ出ましたが除去していただき、上部の鉄のネットは活用して復旧する予定で、建設課が都市公園災害復旧費として9,100千円を計上しております。以上です。

志賀教育長

はい。古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。同じく台風14号に対応するものでございます。3ページですけれども、別添の横型のA4の写真がついた資料、関連がございますので、この機会にご説明をさせていただきたいんですが、補助事業等が絡む文化財の被害状況ということで、表にしております。岡城跡については、倒木が多く見られましたが、内訳は、桜の馬場を中心に、桜6本、ケヤキ1本、クヌギ1本、モミジ1本、などございました。このうち、クヌギの倒木が少し厄介でございます。また、岡藩主中川家墓所や旧竹田荘でも、板塀の倒壊や玉垣の倒壊等がございましたが、これについては既決予算等で対応することとしております。それで、先ほどの岡城跡のクヌギ倒木についてですが、その写真が、次の3枚でございます。この倒れた根の部分、石垣とか石を巻きこんだ倒れ方をしておりまして、これを仮に桜の馬場の舗装道あたりのところで切ったら、おそらくこのまま下の市道に落ちるだろうという重量バランスです。最終的には、石垣の災害復旧をしなければなりません。現在はその下の市道を全面通行止めにしております。写真を見ていただくとおわかりかと思いますが、斜面のえぐれた部分のところにも落ちかけた石垣の石ですとか、小石等がかなり含まれていますので、ここに雨水等が流れ込みますと、下の方に倒壊していく恐れもあります。水が浸みないように土のう等で固めておりますが、現段階ではまだ下に人を通せるような状態ではございません。緊急に応急対応に取り組もうとしておりますが、その裏付けとなる予算ということで、専決をしていただきました。まず、岡城内の倒木は、玉切りして産廃処理するんですけれども、これについてはもう一部終わっております。これに関する委託料が143万、それから先ほどの部分の応急処置ということで500万。それから、その後の災害復旧にかかります測量と設計の業務に300万ということで、予算計上しております。このうち、設計に関しましては、後程、国費の方で、災害復旧費70%の適用をするように計画をしておりますが、他については基本的には市費で処理というような形になろうかと思っております。以上です。

志賀教育長

質疑等ありませんか。ないようですので、報告第6号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声。)

志賀教育長

承認されました。次に、審査事項に移ります。直入中学校の存続について、要望書の提出がありましたので、これについて説明をお願いします。教育総務課長。

野仲教育総務課長

要望書についてであります。先月の9月8日、「直入中学校の存続を考える会」の皆さんが、同中学校の存続を訴える署名簿を添えて、市長・教育長あてに要望書の提出がございました。先方からは、直入地域の自治会長会長で、こ

の組織の会長である佐藤和憲さんほか4名と地元の佐藤市蔵議員がおいでになっております。市長・教育長が対応しまして、教育委員会から学校教育課長の渡邊と私の2名も同席いたしました。本要望書を市長へ手渡した後に、意見交換会の時間を持ちました。先方からは、「往復2時間かけての通学は負担である」、「これまで一方的な説明だけで保護者の声を聴いていない」、「小規模校として残して、その中でどういう教育をするかを考えるべき」、「学校がなくなると地域が疲弊する」などのご意見をいただいたところでございます。市長は、「いただいた要望書をしっかりと検討しながら、今後の進め方を更に検討していきたい」と前置きしたうえで、学校の在り方については、市町合併当時から課題であり、平成28年・令和3年のそれぞれの長期総合教育計画に施策として学校再編を掲げて検討してきたこと、そして今後も、保護者や地域の皆様の声を聴きながら協議を進め、しっかりとした教育環境を整えて、児童生徒を育てていきたいと述べております。教育長からは、統合ありきと言われるが、あくまでも統合の案を示したものであり、話し合いの経過によって目標年度は変更もあり得ること、また子どものことを一番に考えるという思いは一緒であり、今後も地域の皆さん方と意見を交換しながら、話し合いを進めていくとお伝えをしております。委員の皆様方には、事前にこの要望書と署名にかかる概要部分の写しをお配りしておりますので、要望の趣旨等についてはご確認いただきたいと思います。この要望書の内容を踏まえまして、教育委員会としましても、直入中学校の統合提案にかかる説明会等については、保護者はもちろんですが、地域の皆様方の声を十分に聴く機会を設けて、丁寧な取り組みを進めてまいりたいと考えております。以上、市長及び教育長あてに提出されました要望書について報告を申し上げます。

志賀教育長

質疑等ありませんか。これは時間がかかるとは思いますが、その時に出されました、例えばスクールバスであるとか、それから通学等にかかる時間とか、そういったことも検討し、そして対策を考えながら、説明会そして話し合いを重ねていかなければならないというふうに考えているところです。では、特に質問等がありませんので、審議事項についてはこれで終わります。次に移ります。本日、協議事項はありませんので、連絡事項をお願いします。教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。連絡事項(1)、10月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の3ページをご覧ください。10月1日から2日にかけて、陸上競技の大分県中学校新人大会。3日、竹田中・久住中・都野中1年生の交流授業。6日、菅生小の避難訓練、竹田幼稚園の親子バス遠足、及び南部幼稚園のバス遠足。7日、竹田小5・6年生の情報モラル出前授業、竹田小4年生の発電所見学、祖峰小の稲刈り体験、及び竹田中・久住中・都野中2年生の交流授業。11日、菅生小の親子人権講演会。13日、豊岡小5年生の稲刈り体験。14日、城原小の文化キャラバン公演。15日、卓球・野球・バスケットボールの大分県中学校新人大会、及び都野小の親子人権コンサート。16日、大分県中学校新人大会の2日目、及び竹田小の日曜学級・ウォークラリー。17日、久住小3・4年生の畜産センター見学。18日、竹田市中学校ロードレース大会、及び菅生小・荻小のアウトリーチ公演。19日、南部小5・6年生のアウトリーチ公演、及び祖峰小の大分トリニータ交流。22日から23日にかけて、バレーボールとテニスの大分県中学校新人大会。25日、豊岡・南部・祖峰・菅生・城原、各小学校

5年生のドローンを使ったプログラミング授業、及び竹田幼稚園・南部幼稚園の避難訓練。26日、荻小・緑ヶ丘中の小中音楽交流会、及び荻小の親子人権講演会。27日、久住小4年生の社会見学、及び竹田幼稚園の芋掘り遠足。28日、南部小・菅生小の交流授業。29日、竹田中・竹田南部中・久住中・直入中の文化祭。続いて、次のページ、4ページをご覧ください。10月の教育委員会関係日程（予定）表でございます。明日以降の日程を申し上げます。10月5日、ラグビー九州大会・全国大会出場市長報告。7日、ソラシド航空の航空教室、及び緑ヶ丘中での第43回竹田人権・部落差別解消教育研究大会。8日、文化部活動改革推進モデル事業による合同部活、及び令和4年度岡城清掃の日。12日、議会の決算審査特別委員会。13日、都野小・中、久住小・中の学校訪問。14日、第76回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール、及び荻小での第43回竹田人権・部落差別解消教育研究大会。15日、竹田高校体験セミナー。16日、文化部活動改革推進モデル事業による合同部活。17日、南部小・幼稚園、祖峰小、学校支援センター、竹田中の学校訪問。18日、竹田市中学校ロードレース大会。19日、第8回校長・所長会議。20日、九州都市教育長協議会定期総会並びに研究大会、及び大分県小学校体育研究発表会。23日、吹奏楽部コンサート。24日、竹田小・幼稚園、直入小・中の学校訪問。25日、決算審査にかかる社会文教常任委員会、第2回大分県市町村教育長会議、及び岡の里名水マラソン大会実行委員会。27日、議会の決算審査特別委員会。28日、定例課長会議。29日、竹田高校体験セミナー、別府大学連携10周年記念シンポジウム、及び第55回久住地域駅伝競走大会。31日、豊岡小、荻小、緑ヶ丘中、菅生小への学校訪問。次のページ、5ページから、教育長・教育委員の学校訪問についてでございます。従前の例のとおりでございますが、人員は教育長と委員4名、職員2名の7名で訪問いたします。詳細の日程・集合時間等は6ページをご確認いただきたいと思います。現地では小・中学校が概ね60分、幼稚園35分、学校支援センター30分、その他教育機関は45分の滞在とし、当日の内容は、学校経営等の説明、授業参観・校内視察、職員紹介・意見交換としております。昼食については、午前中最後の学校にて給食をいただく予定です。資料1ページに戻っていただきまして、(4)今後の主な予定です。今、ご説明いたしましたとおり、13日からの学校訪問の内容を記載しておりますが、その間に、③10月18日、中学校ロードレース大会が総合運動公園にて行われます。次のページ、2ページをご覧ください。⑥⑦⑧といずれも11月3日の行事ですが、まず田能村竹田先生を偲ぶ美術祭特別入賞者表彰式、それから竹田市功労者表彰式、そして「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール表彰式があります。それぞれ、担当課から改めてご案内をさせていただきます。⑨教育委員会、第11回定例会は11月7日（月）15時から、本庁議室にて予定しております。学校訪問は省略させていただきます。⑩教育委員会第12回定例会は、申し訳ありません、ちょっと訂正をお願いいたします。12月6日と書いておりますが、5日の月曜日の誤りでありますので、訂正をお願いいたします。12月5日（月）15時から、本庁議室で開会の予定であります。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長

質疑等ありませんか。それでは、その他、各課からお願いします。最初に、野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。先月の議会定例会におきまして、久住中学校関連のスクールバス購入契

約の議案、また都野中学校関連のスクールバス購入の予算を含んだ議案がいずれも可決されました。来年度4月から、両校生徒の通学にかかる送迎運行が、滞りなく実施できるよう準備を進めてまいります。それから都野中学校では、先月9月29日に第1回の閉校記念事業実行委員会が開催され、いよいよ閉校に向けての準備が始まりました。保護者全員と教職員の皆さんが、式典部会・記念誌部会・記念プレート部会の三つの部会に分かれて、今後、部会ごとに内容の協議をしていくことになっております。それから久住中学校では、今月の12日に通学方法等検討専門部会を開き、スクールバスの具体的なルートの選定や拠点となる乗降場所の検討を行うこととしております。その後も、最終的な案が完成するまで、何度か会議を開いて詳細を決定していくことになろうかと思えます。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。まず、9月の小学校運動会の参加ありがとうございました。また、10月13日から始まります学校訪問どうぞよろしく願いいたします。学校教育課からは3点あります。まず、1点目は、先月お伝えしておりました「読書活動」についてです。竹田市学校教育ビジョンでは、「主体的に学び、未来を創造する子どもの育成」に向け、重点目標を「将来の予測困難な時代において、情報を活用しながら多様な他者と協力し自分の考えを形成していくとともに主体的に学び続ける子どもを育成する」と掲げております。中でも情報活用能力の育成に力を入れ、学校図書館活用、新聞を活用するNIE、ICT活用に取り組んでいます。現在は、全国どこの市町もICT活用の推進に尽力していますが、竹田市の学校教育においては、それだけでなく、図書館活用教育を推進し、研修を充実させています。お手元に配布しております資料の1枚目をご覧ください。豊かな心、確かな学力を育むため学校図書館活用教育を推進しておりますが、推進の柱として左下に示したように、機運の醸成、人的環境の整備、物的環境の整備を行っております。学校では子どもたちに小学校に入学した翌日から毎日本を借り換え読書に親しませるようお願いしています。右下に示したように、学校司書だけでなく、校長や教務主任、図書館担当教員、本日は教頭対象に学校図書館を活用した探究的な学習の展開について研修を行っております。司書だけでなく、学校の教職員の資質向上をめざしてさらに取り組んでまいります。資料2枚目は、本年度4月に学校に示しているものです。次に2点目は、不登校児童生徒のフリースクール等による支援についてです。資料3枚目をご覧ください。今年度4月に学校に示したものです。不登校児童生徒への支援の目標として竹田市は、「自らの進路を主体的に捉えて社会的に自立することを目指す」としております。不登校生にとって家庭以外の居場所があるように様々な機関と連携して取り組んでいます。中でも昨年度から調査研究してきましたフリースクール等民間の活用については、本年度1学期に、児童が通っているフリースクールに校長と学校教育課指導主事、関係各課職員が訪問し調査、協議を重ねた結果、下段に色付きで示している竹田市ガイドラインの4項目全てに当てはまるフリースクール2か所については、出席カウントできると判断し、校長から保護者に伝えているところです。今後も、学校教育課とともに校長及び職員が足を運び、引き続き連携していくことを確認した次第です。なお、資料4枚目は令和元年度に示された文部科学省の動きを整理したものです。最後に、3点目ですが、竹田中、久住中、都野中3校の交流授業の様子を

観に行きましたのでお伝えします。9月29日の木曜日に、2年生の第1回目の交流事業が行われました。私と教育総務課長で授業を見に行きましたが、2年生が二クラスに分かれて、英語と国語の授業をしておりました。場所は竹田中でしたが、英語の授業は久住中の英語の先生、国語の授業は都野中の先生がそれぞれ担当し、子供たちが緊張することなく、打ち解けながら、英語は動き回ってやりとりしてサインをもらったり、そういう活動も行っていました。教員たちも、少しでも早く打ち解けられるような工夫をしながら、今後も続けていくと聞いております。今週は、ソラシドエアの航空教室、これも3校合同で竹田中体育館で行います。キャリア教育の一環として、自分の将来をしっかりと考える時間として、捉えて行ってもらえればと思います。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。生涯学習課から4点報告申し上げます。1点目、第74回田能村竹田先生をしのぶ美術祭の審査会を10月6日に行う予定です。10月26日から11月3日の間、グランツたけたのギャラリーで特賞の絵画・書写書道の文部科学大臣賞2点を含む54点を展示し、11月3日は表彰式を行います。2点目、第76回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールは、お配りしておりますチラシのとおり、10月14、15、16日の3日間開催いたします。今年も出場関係者への抗原検査等、感染症対策を実施しながら、昨年は無観客で実施しましたが、今年は有観客で行います。出場校は現在、33校の予定で昨年の31校より2校多くなっております。3点目、第75回竹田市駅伝競走大会の開催日について、先週実行委員会を開催し、11月27日の日曜日に開催することが決定しております。4点目、総合運動公園多目的広場LED化工事の工期につきましては、竹楽用の駐車場利用終了後の11月21日から12月28日の間に行う予定です。以上でございます。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。岡城清掃の日が今週の土曜日です。通常、九州電力さんの高所作業車に活躍していただくんですが、残念ながら今年、九電さんは、参加を見合わせたいということでございます。先日の雨で、九州管内いろんなところで災害が発生しておりまして、そちらの対応に集中してかかっているということでございます。

現在、市民と職員で、百名ほどの参加の手が挙がっておりますので、そちらと協力して、できることから整備をしていきたいというふうに思っております。それから皆様のお手元に、以前にも何度か申し上げました10月29日の別府大学とのシンポジウムのご案内を置かせていただきました。シンポジウム形式ですので、一般参加と同様とさせていただきますが、お時間がありましたらご参加いただければと思います。また、大変お手数ですけれど、コロナの関係で席数等を把握したいということがございますので、後日、担当の方まで出欠についてご連絡いただければと考えてございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。竹田市歴史文化館では、先月の委員会でもお知らせいたしましたが、10

月 23 日まで企画展「岡藩のヤマと貨幣鑄造」展を開催しております。江戸時代の岡藩領で、現在の行政区画でいうと豊後大野市にある尾平鉦山、佐伯市にある木浦鉦山についての展示とともに岡藩で行われた貨幣鑄造の展示ということで、竹田市民の皆さんをはじめとして豊後大野市や佐伯市の方々も来られています。こういう歴史関係の展示もいいなというお声をいただいているところです。今後も歴史関係の展示もしっかり行っていきたいと思っております。あわせて、10 月 29 日の土曜日から、秋の特別展ということで、田能村竹田の重要文化財をお借りしての展覧会を今準備しております。次回の委員会でお知らせをさせていただきたいと思えます。よろしくお願いたします。

志賀教育長

松田給食調理場長。

松田給食調理場長

はい。久住小学校所属の栄養教諭が行っている「食育授業」について、お知らせします。今年度は小学校では 1 年生と 5 年生を対象に、中学校は全学年を対象に食育授業を計画しています。内容は、小学校 1 年生、これは 6 月・7 月ですすでに終わっているんですけど、「お箸の持ち方、好き嫌いをなくそう」をテーマに学習しました。5 年生は 10 月 4 日から 11 月の初めにかけて、「食べて元気」をテーマに 5 大栄養素、炭水化物・脂質・タンパク質・無機質・ビタミンについて学習する予定です。中学生は 1 年生が鉄分を意識した朝食、2 年生がスポーツと栄養、3 年生が食事の自己管理と、それぞれ成長過程に応じた学習を予定しています。以上でございます。

志賀教育長

では図書館について、野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

図書館からは、公益社団法人・読書推進運動協議会が毎年行っております「読書推進賞」の受賞決定にかかる案件についてお知らせいたします。この賞は昭和 44 年、当時の講談社社長の寄附を基金に協議会が設立され、以来、読書の普及に貢献した団体や個人を顕彰するもので、50 年以上の歴史を有しております。今回、竹田市竹田町の法崎よし子さんに対し、永年にわたり読書推進運動に貢献されたというご功績で、「奨励賞」が贈られることとなりました。法崎さんは、市立図書館の「おはなしひろば」で、毎週、幼児への絵本の読み聞かせを延べ 500 回以上、また幼稚園での読み聞かせを 100 回以上、その他、子ども達の本に親しむ取組みを含め、10 年以上の永きにわたって、読書推進活動にご尽力いただいております。法崎さんのこれまでのご功績を称え、感謝の思いを込めて、ここにご報告させていただきます。なお、同様のご功績を以て、竹田市功労者表彰にもご推薦をしたところでございますが、ご本人が固く辞退をされたということで、竹田市功労者の表彰は叶いませんが、ここでご披露をいたしたいと思えます。図書館からは以上です

志賀教育長

意見、質問等ありませんか。甲高委員。

甲高委員

今回の台風で今まで予算の専決処分とかあったんですが、学校関係では被害はなかったんでしょうか。豊岡小学校にこの前運動会に行ったときに、木が倒れておりまして、県の職員ですか、切っていただいたようですが、その他、被害はなかったでしょうか。

志賀教育長	教育総務課長。
野仲教育総務課長	ただいまの甲高委員のご質問でございますが、豊岡小の倒木の件につきましては、もう撤去は済ませております。それから祖峰小学校が、やはり倒木がありました。体育館の傍の木ですが、この部分も既に業者に頼んで処理が終わっております。そのほか雨漏りですとか、倉庫の屋根が剥がれたとか、そういった軽微な被害がありましたけれども、既存の予算で対応できるものでありますので、随時、修繕等の対応をしていきたいと考えております。
志賀教育長	よろしいですか。他にありませんか。はい、吉野委員。
吉野委員	はい。久住小の食育の授業について質問したいと思います。中学校の方で、テーマが学年別に鉄分とか、興味深いテーマで、子供たちに、生徒にぴったりだなと思ったんですけど、これは講義を受けるってということなのか、作って、調理実習とか、そういう活動ができるのかお聞きしたいのと、また久住小以外のところで、調理場の所属のその栄養教諭の先生にしてもらえる食育の授業は、どういうふうになってるのか教えてください。
志賀教育長	給食調理場長。
松田給食調理場長	実習についてですけれども、これは栄養教諭が1人で行う授業ではなくて、その学校の家庭科の先生との共同の授業になりますので、それぞれ学校に応じて実習があったり、なかったりするように聞いております。それと2点目なんですけど、私の説明不足で申し訳ございません。栄養教諭が久住小学校所属ということで、市内全域の小学校と中学校を対象に、出張の授業、食育授業を行っております。今日は、8校の小学校の方から希望がありまして、今日から11月の初めにかけて、小学校にそれぞれ出向いて授業を行うように、計画をしております。
志賀教育長	よろしいですか。佐藤委員。
佐藤委員	はい。学校図書館活用教育の推進について先ほど説明があったんですが、ICT活用と図書館活用をしていくということだったんですが、緑ヶ丘中学校に行った時に、緑ヶ丘中学校の図書室に少し入ってみました。司書の先生がちょうど当番でいらしたので、子供たちはどれぐらい活用しているのか聞いたんですが、なかなか中学生になると、どうしてもパソコンやタブレットで調べ学習することが増えるので、なかなか図書館の活用がないんですが、いざ来ると、図書館に置いてある本がとっても古かったということで、子供たちが必要である本は竹田市立図書館と連携をとりながら、本を準備していますということでした。この図書館活用教育について中学校では、どういう感じで図書館の利用をされているのか、もう少し詳しく教えていただけないでしょうか。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。ありがとうございます。先ほどの資料の1枚目になりますけれども、学校図書館には三つの機能がありまして、読書センターとして、つまり本の貸し

出し、もう一つは、学習センター、図書室で学習をしたり、パソコンを持ち込んで授業をしたりすることもあります。また、情報センターとして、パソコンだけではなく、本で調べ物をする、つまり探求的な学習ができるように、司書がすぐ対応できるように、その資質向上を目指して今研修をやっているところです。そして、いかにその授業が大事かということをおぼえてもらうために、校長、教頭、教務主任等ですね、そういう方たちを対象に研修をしています。これほど図書館活用研修をしている市は、なかなかないと思うぐらい、力を入れてやっていると。中学校についても、朝自習の時間に読書の時間を設けている学校、それから、2年生の後半からは、新聞のコラムの読み取りを市内一斉で行っていて、読解力、表現力をつけております。読書から新聞に移行して、しかし、その朝自習以外のところで、読書活動を推進をしています。やはり小学校のように、低学年のうちから毎日、借り換えてというようなことが、中学ではできにくくなっていますが、それでも、授業で、そして、調べ学習で、それから自分の好きな本を、ゆっくり読む時間等に、図書館を活用してもらえればと思って、推進していく方向です。補足になりますが、右下の3ですけれども、市立図書館による図書の団体貸し出しとして、市立図書館の方に要望すれば、その本をどんどん学校の方に入れてもらっています。連携をして、さらに推進していきたいと思っております。予算がつけば、また新しい本が買えるんだと思っておりますが、そこもしっかり当初予算に上げることができればと、考えております。ありがとうございます。

志賀教育長

よろしいでしょうか。他にありませんか。それでは、次に、教育委員から、ご意見、ご感想等があればお願いします。甲高委員からお願いします。

甲高委員

はい。私からは運動会についてと、先日共同募金会運営委員会に参加してきましたので、それについてお話をさせてください。豊岡小運動会については34人という児童数で、私の感想からいくとほんわかした雰囲気の中でのんびりとした和気藹々としたというような、まさにその通りの印象でした。競技では例えば、1位と2位の差がかなりあったんですが、1位の子がわざとスピードを落として、大差をつけてフィニッシュすることが無いようにと、そういうのがいいのか悪いかということになるかもしれませんが、相手のチームのことを思いやるといふふうには私とったんですが、順位をちゃんと変わらずにしていたんですが、そういう活動もしてございました。ただ途中でですね、6年生の種目の親子競技のときに、突然保護者の方がマイクで、6年生の保護者の方全員出てくださいということで、記念撮影が始まったんです。何か何とも言えない雰囲気のある運動会だったなということです。ただ地域の方、太鼓の代表されている長松さんもおられるんですが、不登校組だった児童を誘ってですね、もう今その子は学校生活復活しているらしいんですが、その子も積極的にぜひやりたいということで太鼓の演奏を休憩時間にさせていただいたりして、地域との繋がりも豊岡小学校にはあるなあということを感じました。最後まで一緒にテントの片付けを保護者の方といろいろ話しながらさせていただいて会場を後にしたんですが、何とも言えない雰囲気がある運動会だったなという印象がまず第一でした。ありがとうございました。次に共同募金会について9月15日に運営委員会が開かれました。その中で配分について話し合いを行いまして、教育委員会関係の方にも配分が一つありまして、市内の所在する小学校、中学校、高校、支援学校も入るんですが、生理用品を寄贈するということが承認をされまし

た。一応その場でお礼を申し上げておりますが、教育委員会、高等学校の配分については依頼をするということになってますので、後日あるかと思いますが対応をお願いしたいというふうに思っています。今コロナ禍で、街頭募金ができないということで、配布するお金があと数年後にはなくなってしまうんじゃないかというぐらい余剰金を使いながら配布をしております。先日その中で竹楽の時に街頭募金をしたらどうかという提案をさせていただきまして、今現在調整中であります。募金額をふやして行って、この活動が続けられるようにというふうな努力もしているということをございました。募金については皆さんご存知と思いますが、一応70%は市内、残り30%は都道府県の方の広域的な活動されているところに助成をされているということでもありますので、すいませんが募金活動をしておりますので協力をお願いいたします。また皆さんには大分グルメ散歩募金ということで配布もされております。ご協力をお願いしたいと思います。以上です。

志賀教育長

佐藤委員をお願いします。

佐藤委員

私も運動会に参加してきました。台風で1週間延期されたってということで、子供たちの団結力がより強まりましたという校長先生からのお話だったんですけど、その通り運動が苦手な子供たちにも一生懸命声援をする様子が見られて、とても天気にも恵まれて、いい運動会だったように思います。もう一つ、通園バスの中に園児が残されて、また命を落とすという事件がまた起こりました。竹田市もスクールバスの通学管理システムなどを導入して対応されていくことと思うんですが、先日ニュースで園児がクラクション鳴らす、中から鳴らす練習をしているニュースを見ました。もう小学校、中学校になると、力もあるので、いろんなシステムを導入すると同時に、中から開ける方法、脱出をする方法、緊急を知らせる方法などを、子供たちに教える講習会みたいなものしながら対策をとっていくのも大事なのではないかなあと感じたので、今後統合でスクールバスを活用する子供たちが増えるということなので、今から対策を考えながらお願いしたいと思います。以上です。

志賀教育長

吉野委員。お願いします。

吉野委員

私は直入小学校の運動会を見せていただきました。学校運営協議会の方も一緒に見るのができたのは久しぶりだったので、同じテントで話をしながら楽しく見ることができました。運動会の方は大変素晴らしくて、冒頭に先生の温かい励ましがあつて、そこから子供たちもしっかりやれるだけの練習をしたっていう自信に溢れた表情で、始終笑顔が溢れるスローガンにぴったりその通りの運動会でした。点差も僅差で、本当にキビキビと無駄なく、魅力が詰まった、短時間の本当に充実した運動会で感心させられました。中学校の子が見に来ていたり高校生も見に来ていたり、また子供園、幼稚園の子、竹田幼稚園にタクシー一通園している子も来てくれて、応援も多くて、とっても地域全体の一体感というか繋がりを実感する時間になりました。いいものを見せていただけてうれしかったです。あとは最近聞いたのは中体連新人陸上で入賞者がいたりとかいうのがあつて、日頃自主練をしている姿をよく見かけていたので、いろんな子が自己ベストを更新したりしたという、そういう結果を応援してくれた人に報告できる機会があるといいなというふうに思いました。署名の件です。地域

の方と話をする機会があるときに、大人の方でね、小中学校の保護者や未就学児の保護者を対象にこれまで説明会を開いてくださってますけど、その時に聞いたお話がしっかり伝わってれば、この誤解はもうすでに解けているんじゃないかなという次元のことがまだありましたと。具体的に言うと、その1ヶ所に集めて多人数にすればいいっていうもんじゃないんだぞとか、そういう感覚、なんていうんですかね、その小規模のよさ、大規模のよさ、一長一短あるけれども、ここを大事にしたいんだというような、これまで長年かけて議論されてきたことの今に至る、そこがこう伝わってないのが残念だなと思います。これ私の今のひらめきなんですけど、こういうとってもわかりやすい、もう見たくなる資料をいただくと、統合案に関しても、こういうふうなものがあるとうれしいかなというふうに思いました。以上です。

志賀教育長

賀籠六委員をお願いします。

賀籠六委員

自分も久住小学校の運動会に行ってきました。考えてみると、長女の時から15年間続けて運動会見に行っているんですけど、年々生徒数の減少により保護者の数も減り寂しいなっていう思いもありながらみていて、来年の新一年生が1人だったっていうことにちょっとショックを受けてですね、久住小もだんだんと子供が少なくなって大変になっていくなあとというふうに感じました。それと子供たちが最近タブレットを持ち帰って、自宅で学習をする様子をちよくちよく見るようになりました。子供に言わせると荷物が多い時とか重たいっていうことなので、置いて帰れる教科書とかそういうのがあれば学校の方で指導しながら、荷物を少なくしていくような対策をとって欲しいなというふうに思いました。あと中学生の子ども、学校からお知らせがあったんですけど、e-ライブラリーの保護者サービス、早速、スマホの方にダウンロードして、子供の使用状況がわかるということで、いいシステムだなあと思っていたんですけど、ちょっと残念なことだったのは、自分の子供が1回しか使ってなかったっていうことがショックだったので、もっとせっかくいいシステムなので、どんどん活用して欲しいなっていうのと、またワンペーパーで保護者に、子供伝いでそういうのがあるようですので、渡さない子供たちとかもいると悪いので、またPTAのときとかに保護者に伝えていただければいいなと思いました。以上です。

志賀教育長

はい。では特に質問事項ありませんが、教育委員の皆さんの感想とか意見に対して、各課長から何かありますか。はい、教育総務課長。

野仲教育総務課長

佐藤委員から、通園バスの事件について質疑がありましたけれども、静岡でのこの事件を受けて、その直ぐ後に、運行委託をしているタクシー協会の方に、その旨、改めて安全の徹底を呼び掛けたところであります。また、今度の予算で、送迎運行の管理システムが導入になりますけれども、それが入っても、改めてまた、そういった安全面の徹底をしたいと思えますし、委員から提案いただきましたような、自分の身を守る、そういった学校での訓練といいますか、そういったことも小中学校と、特に小学校ですね、学校と連携しながら、そういったことも進めていきたいというふうに思っております。それから、吉野委員がおっしゃってくださいました、今回の署名の件でございますけれども、おっしゃるとおり、保護者にはこれまで充分説明会もしてきたつもりでいるんで

すが、残念ながら地域の方々に伝わっていないということ、私もそういうふう
に感じております。今後、この署名、要望書も出ましたので、重ねてまた地域
の方々を対象にした説明会も検討していきたいと思います。またご提案の資料
ですが、今度、広報たけた 11 月号紙面で、統合にも若干触れますけれども、
それ以外にも、そういった分かり易い資料ですね、皆さん、地域の方にも分か
るような方策もとっていききたいというふうに思っております。ありがとうござ
いました。

志賀教育長

スクールバスのシステムというのは、どのようなのですかね。

野仲教育総務課長

はい。このシステムについては、これからプロポーザル方式で業者の提案を受
けて実施していきますけれども、教育委員会から提示する仕様としては、まず
スクールバスの乗降口に、たとえば顔認証ができる機器を置いて、誰が乗っ
た、誰が降りたということが分かるように考えております。もちろん体温も計
れるような機器です。その乗り降りの情報が保護者にうまく伝わるように、お
子さんが乗った、降りたというのが分かるような、そういったシステムも合わ
せた構築もしていきたいというふうに考えております。

志賀教育長

はい、そういったシステムを導入しようというふうに考えているところです。
他に。はい、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

賀籠六委員がおっしゃってくださった ICT 活用についてですが、来月はぜひ
ICT 活用についてまとめて、今、竹田市でどんなことができて、保護者にこ
んなことをお伝えしているというようなことをお伝えできればと思います。そ
れから、ご提案いただいた、子どもたちの荷物が多くなることについて、持ち
帰りの支援については学校と相談をしてみようと思いますので、よろしくお願
いいたします。その際には、児童生徒の意見等も聞きやって行ければと思っ
ています。以上です。

志賀教育長

他にありますか。はい、ではないようですので、議題第 38 号竹田市教育委員
会課長等の任命についての審議を非公開で行います。関係者以外の退出をお願
いします。

[閉会時刻:午後 4 時 26 分]